

平成16年度「ごみ減量月間」取組結果

広くごみ減量の意識啓発・行動促進を図るため、10月を「ごみ減量月間」として、区民・事業者・区が協働した取り組みを展開しました。

1. 街頭キャンペーンの実施

内 容

身近にごみの発生抑制に取り組むことができるマイバッグ持参キャンペーンを行い、約2,000名の方々にご参加いただきました



日程等

実施地区	会 場	日 程
立石地区	立石仲見世商店会	9月25日(土)
亀有地区	亀有銀座商店街 亀有北口一番街商店会 イトーヨーカドー亀有店	10月 3日(日)
新小岩地区	みのり商店会 西友新小岩店	10月 9日(土)
金町地区	金町末広商店会	10月 2日(土)
	金町しょうぶ通り商店会 金町とうきゅう	10月30日(土)
青戸地区	青戸銀座商栄会	10月31日(日)

雨天等による中止

- ・ 亀有地区 亀有銀座商店街、亀有北口一番街商店会
- ・ 新小岩地区 みのり商店会、西友新小岩店

一部の中止会場につきましては、商店街主体の取り組みとして、後日、改めて実施しました。

10月31日(日) 亀有北口一番街商店会

12月12日(日) 亀有銀座商店街

2. 「産業フェア」への参加

内 容

クイズスタンプラリー「クイズDEスタンプ」や擬似買物体験ゲーム「エコエコショッピング」を通して、延べ約2,800名のみなさんにごみの発生抑制を呼びかけました。



参加者数

日程：10月15日（金）～17日（日）3日間

会場：テクノプラザかつしか

3. 協力団体・事業者

- ・葛飾区自治町会連合会
- ・葛飾清掃協力会
- ・葛飾東清掃協力会
- ・葛飾区消費者団体連合会
- ・白鳥西子ども会
- ・東京商工会議所葛飾支部
- ・葛飾区商店街連合会
- ・葛飾区玩具産業連合会
- ・かつしか異業種交流会
- ・東京都電機商業組合葛飾支部
- ・イトーヨーカドー亀有店
- ・西友新小岩店
- ・金町とうきゅう
- ・レンゴー葛飾工場
- ・かつしかエフエム
- ・かつしかケーブルネットワーク
- ・東日本旅客鉄道
- ・京成電鉄
- ・葛飾区

その他の団体のみなさんからも、ポスター掲示や店頭放送等のご協力をいただきました。

平成 17 年度「ごみ減量月間」取組結果

広くごみ減量の意識啓発・行動促進を図るため、10月を「ごみ減量月間」として、区民・事業者・区が協働した取り組みを展開しました。

1. 街頭キャンペーンの実施

内 容

身近にごみの発生抑制に取り組むことができるマイバッグ持参キャンペーンを行いました。

区内7地区11会場にて、アンケートの実施とマイバックの配布を行い、ごみの減量を呼びかけました。

アンケート協力者数

2,679名

実施時期・会場

実施地区	実施会場	日程
高砂地区	千代田通商店街	10月1日(土) 15時00分～
金町地区	金町末広商店会	10月1日(土) 17時00分～
新小岩地区	みのり商店会 西友新小岩店	10月8日(土) 15時00分～
亀有地区	イトーヨーカドー亀有店 亀有銀座商店街	10月9日(日) 16時00分～
お花茶屋地区	お花茶屋商店街	10月22日(土) 15時00分～
立石地区	立石仲見世共盛会	10月28日(金) 14時00分～
青戸地区	青戸銀座商栄会	10月30日(日) 14時00分～
金町地区	金町しょうぶ通り商店会 金町とうきゅう	10月30日(日) 16時00分～

2. 産業フェア

内 容

テクノプラザで開催された産業フェアに参加し、ごみ減量に関するクイズに答えるスタンプラリー「クイズ DE スタンプ」や擬似買物体験ゲーム「エコエコショッピング」を行い、ごみの減量を呼びかけました。

参加者数

クイズ DE スタンプ 延 1,330名

エコエコショッピング 延約1,500名

実施時期

平成17年10月14日(金)から16日(日)

実施会場

テクノプラザかつしか

スタンプラリーチェックポイントの協力

- ・葛飾区商店街連合会
- ・かつしか異業種交流会
- ・葛飾区玩具産業連合会
- ・東京都電機商業組合葛飾支部

3 . 協力団体・事業者

- ・葛飾区自治町会連合会
- ・葛飾清掃協力会
- ・葛飾東清掃協力会
- ・葛飾区消費者団体連合会
- ・白鳥西子ども会
- ・東京商工会議所葛飾支部
- ・葛飾区商店街連合会
- ・葛飾玩具産業連合会
- ・かつしか異業種交流会
- ・東京電気商業組合葛飾支部
- ・イトーヨーカドー亀有店
- ・西友新小岩店
- ・金町とうきゅう
- ・株式会社タカラ
- ・森永乳業株式会社東京工場
- ・レンゴー株式会社葛飾工場
- ・ミヨシ油脂株式会社
- ・かつしかエフエム
- ・かつしかケーブルネットワーク
- ・東日本旅客鉄道
- ・京成電鉄
- ・葛飾区

* その他の団体のみなさんからも、ポスターの掲示や店頭放送等のご協力をいただきました。

平成18年度「ごみ減量月間」取組結果

広くごみ減量の意識啓発・行動促進を図るため、10月を「ごみ減量月間」として、区民・事業者・区が協働した取り組みを展開しました。

1. 街頭キャンペーンの実施

内 容

身近にごみの発生抑制に取り組むことができるマイバッグ持参キャンペーンを下記会場にて行いました。

会場では、ごみの減量に関するアンケートの実施と協力いただいた方にマイバッグ（買い物袋）の配布を行い、ごみの減量を呼びかけました。

アンケート協力者数

2,940名

実施時期・会場

実施地区	実施会場	日程
高砂地区	千代田通商店会	10月7日（土）15時00分～
金町地区	金町末広商店会	10月7日（土）17時00分～
新小岩地区	みのり商店会	10月14日（土）15時00分～
お花茶屋地区	立石仲見世共盛会	10月27日（金）15時00分～
立石地区	お花茶屋商店街	10月28日（土）15時00分～
金町地区	金町しょうぶ通り商店会 金町とうきゅう	10月31日（火）16時00分～
柴又地区	柴又親商会・柴又中央会	11月4日（土）15時00分～
青戸地区	青戸銀座商栄会	11月5日（日）14時00分～
亀有地区	イトーヨーカドー亀有駅前店	11月5日（日）16時00分～
新小岩地区	西友新小岩店	11月5日（日）16時00分～
堀切地区	堀切商店街堀切2-1	11月17日（金）15時00分～
亀有地区	亀有地区商店街協議会	11月18日（土）14時00分～
四つ木地区	まいろーど四つ木商店街	11月19日（日）13時30分～

雨天による中止

・四つ木地区 まいろーど四つ木商店街

2. 産業フェアへの参加

内 容

テクノプラザで開催された産業フェアに参加し、擬似買物体験ゲーム「エコエコショッピング」や「25%ごみ減量体感コーナー」を行い、ごみの減量を呼びかけました。

参加者数

エコエコショッピング 延 2,184名

実施時期

平成18年10月20日(金)から22日(日)

実施会場

テクノプラザかつしか



エコエコショッピング



25%ごみ減量体感コーナー

3. 「ごみ減量の日」のPR実施

更なるごみの減量を目指し、かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会では、11月5日から毎月5日を「ごみ減量の日」と設定しました。

そこで、11月4日・5日に街頭キャンペーンを実施した会場では、パネルの展示やのぼり旗により「ごみ減量の日」のPRを行いました

11月4日(土) 柴又親商会・柴又中央会

11月5日(日) 青戸銀座商栄会
イトーヨーカドー亀有駅前店
西友新小岩店



4 . 協力団体・事業者

- ・葛飾区自治町会連合会
- ・葛飾清掃協力会
- ・葛飾東清掃協力会
- ・葛飾区消費者団体連合会
- ・葛飾区商店街連合会
- ・かつしか異業種交流会
- ・イトーヨーカドー亀有駅前店
- ・西友新小岩店
- ・金町とうきゅう
- ・株式会社タカラトミー
- ・ミヨシ油脂株式会社
- ・森永乳業株式会社東京工場
- ・レンゴー株式会社葛飾工場
- ・かつしかエフエム
- ・京成電鉄
- ・葛飾区

* その他の団体のみなさんからも、ポスターの掲示や店頭放送等のご協力をいただきました。

平成19年度「ごみ減量月間」取組結果

広くごみ減量の意識啓発・行動促進を図るため、10月を「ごみ減量月間」として、区民・事業者・区が協働した取り組みを展開しました。

1. 街頭キャンペーンの実施

内 容

身近にごみの発生抑制に取り組むことができるマイバッグ持参キャンペーンを、12会場（下記参照）にて行いました。

会場ではごみの減量に関するアンケートの実施と協力いただいた方にマイバッグ(買い物袋)の配布を行い、ごみの減量を呼びかけました。



アンケート協力者数 2,854名

実施地区・時期・会場

実施地区	時期	会場
鎌倉地区	10月6日(土) 午後3時～	千代田通商店会
金町地区	10月6日(土) 午後5時～	金町末広商店会
新小岩地区	10月13日(土) 午後3時～	みのり商店会
高砂地区	10月14日(日) 午後3時～	高砂駅前(高砂南町商友会)
立石地区	10月26日(金) 午後3時～	立石仲見世共盛会
清掃工場	10月28日(日) 午前10時～	ごみ減量・清掃フェア会場 (葛飾清掃工場)
金町地区	10月31日(水) 午後4時～	金町しょうぶ通り商店会
堀切地区	11月2日(金) 午後4時～	堀切菖蒲園駅前(堀切商店街堀切21)
亀有地区	11月3日(土) 午後4時～	イトーヨーカドー亀有駅前店
金町地区	11月4日(日) 午後4時～	金町とうきゅう
新小岩地区	11月4日(日) 午後4時～	西友新小岩店
四つ木地区	11月18日(日) 午後1時30分～	まいろーど四つ木商店街

雨天による中止(10月27日実施予定)

リリオパーク入口(亀有地区町会自治会連合会・亀有地区商店街協議会)
お花茶屋商店街
柴又親商会・柴又中央会

2. 産業フェアへの参加

内 容

推進協議会では、毎年テクノプラザかつしかで行われる産業フェアへ参加し、ごみの減量やリサイクルの推進を呼びかけています。

今年度については、平成20年度から始まるプラスチック製容器包装のリサイクルについて、分別体験ゲームを行って正しい分別への協力を、区民の皆さんへ呼びかけました。



参加人員

延べ約1,840名

実施時期

平成19年10月19日(金)から21日(日)

実施会場

テクノプラザかつしか



3. 「ごみ減量の日」のPR実施

更なるごみの減量を目指し、かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会では、平成18年11月5日から毎月5日を「ごみ減量の日」と設定しました。

そこで、この「ごみ減量の日」を広く普及していくため、街頭キャンペーン会場でもパネルの展示やのぼり旗により「ごみ減量の日」のPRを行いました

- 11月2日 堀切商店街堀切21(堀切菖蒲園駅前)
- 11月3日 イトーヨーカドー亀有駅前店頭
- 11月4日 西友新小岩店頭及びクッターナ新小岩前
金町とうきゅう店頭



4 . 協力団体・事業者

- ・葛飾区自治町会連合会
- ・葛飾清掃協力会
- ・葛飾東清掃協力会
- ・葛飾区消費者団体連合会
- ・葛飾区商店街連合会
- ・かつしか異業種交流会
- ・イトーヨーカドー亀有駅前店
- ・西友新小岩店
- ・金町とうきゅう
- ・株式会社タカラトミー
- ・森永乳業株式会社東京工場
- ・レンゴー株式会社葛飾工場
- ・かつしかエフエム
- ・葛飾区

その他の団体の皆さんからも、ポスターの掲示や店頭放送等のご協力をいただきました。



葛飾区ごみ減量・3R推進キャラクター
リー（Ree）ちゃん

ご協力、ありがとうございました

平成20年度「ごみ減量月間」取組結果

広くごみ減量の意識啓発・行動促進を図るため、10月を「ごみ減量月間」として、区民・事業者・区が協働した取り組みを展開しました。

1. 街頭キャンペーンの実施

内 容

身近にごみの発生抑制に取り組むことができる、マイバッグ持参キャンペーンを、15会場にて行ないました。

会場ではごみの減量に関するアンケートの実施と協力いただいた方にマイバッグ(買い物袋)の配布を行い、ごみの減量を呼びかけました。

アンケート協力者数

延べ3,446名

実施地区・時期・会場



地区	日時	会場
四つ木	9月29日(月)午後1時30分～	まいろーど四つ木商店街
堀切	10月03日(金)午後4時～	堀切菖蒲園駅前(堀切商店街堀切21)
高砂	10月03日(金)午後6時30分～	高砂天祖神社 (高砂商店会・高砂エビス通り商店会・高砂南町商友会)
新小岩	10月04日(土)午後4時～	西友新小岩店
金町	10月04日(土)午後5時～	末広商店会
鎌倉	10月10日(金)午後3時～	千代田通商店会
新小岩	10月11日(土)午後3時～	みのり商店会
亀有	10月25日(土)午後2時～	かめありリリオパーク (亀有地区町会自治会連合会・亀有地区商店街協議会)
お花茶屋	10月25日(土)午後3時～	お花茶屋商店街
清掃工場	10月26日(日)午前10時～	ごみ減量・清掃フェア
立石	10月31日(金)午後3時～	仲見世共盛会
金町	10月31日(金)午後4時～	金町しょうぶ通り商店会
柴又	11月01日(土)午後3時～	柴又親商会・柴又中央会
亀有	11月01日(土)午後4時～	イトーヨーカ堂亀有駅前店
金町	11月02日(日)午後4時～	金町とうきゅう

2. 産業フェアへの参加

内 容

推進協議会では、毎年産業フェアへ参加し、ごみの減量やリサイクルの推進を呼

びかけています。今年度は、産業フェアに参加して分別体験ゲームを行い、平成20年度から始まったプラスチック製容器包装のリサイクルの協力について呼びかけました。

実施時期

10月17日～19日(3日間)

参加人員

延べ2,286名

実施会場

テクノプラザかつしか



3. 平成20年度「ごみ減量の日」のPR

区民向けPR

自治町会連合会作成の回覧板を作成しPRを行ないました。

事業者向けPR

事業者向けチラシを利用したPRを行ないました。なお、チラシの裏面を店内や事業所内に掲示できるポスター形式として、それを掲示することで、区民へのPRにもつながるものとなりました。

ごみ減量キャンペーンでのPRについて

「ごみ減量の日」前に行うごみ減量キャンペーンについては、キャンペーン会場にてパネルの展示などを行い、「ごみ減量の日」のPRも併せて実施しました。

その他

「ごみ減量の日」を広く普及する目的で、広報かつしかやホームページ、かつしかエフエム等を利用したPR活動を行った。更に毎月1日から5日までは区役所入口にのぼり旗を掲げ、来庁者に対してPRを行ないました。



(3) ごみ減量月間協力団体・事業者

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| ・葛飾区自治町会連合会 | ・金町とうきゅう | ・かつしかエフエム |
| ・葛飾清掃協力会 | ・かつしかエフエム | ・葛飾区 |
| ・葛飾東清掃協力会 | ・かつしか異業種交流会 | |
| ・葛飾区消費者団体連合会 | ・株式会社タカラトミー | |
| ・葛飾区商店街連合会 | ・森永乳業株式会社東京工場 | |
| ・イトーヨーカドー亀有駅前店 | ・ミヨシ油脂株式会社 | |
| ・西友新小岩店 | ・レンゴー株式会社葛飾工場 | |

平成20年度ごみ減量月間（街頭キャンペーン） アンケート集計結果

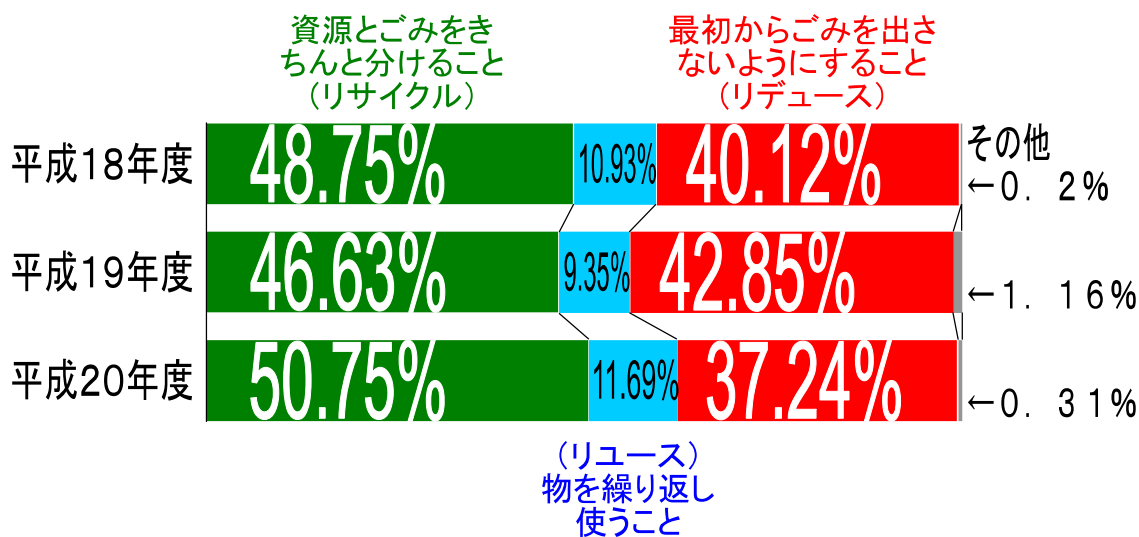
平成20年度においては、区内15会場にて街頭キャンペーンとしてアンケートの実施とマイバックの配布を行い、ごみの減量を呼びかけました。

「ごみの発生抑制」意識の浸透状況について（有効回答者数2,865）

問1 ごみを減らすために一番大切なことはどれだと思いますか。
いずれか1つに○をつけてください。

- 1. 資源とごみをきちんと分けること (1,454件) 50.75%
- 2. 物を繰り返し使うこと (335件) 11.69%
- 3. 最初からごみを出さないようにすること (1,067件) 37.24%
- 4. その他 (9件) 0.31%

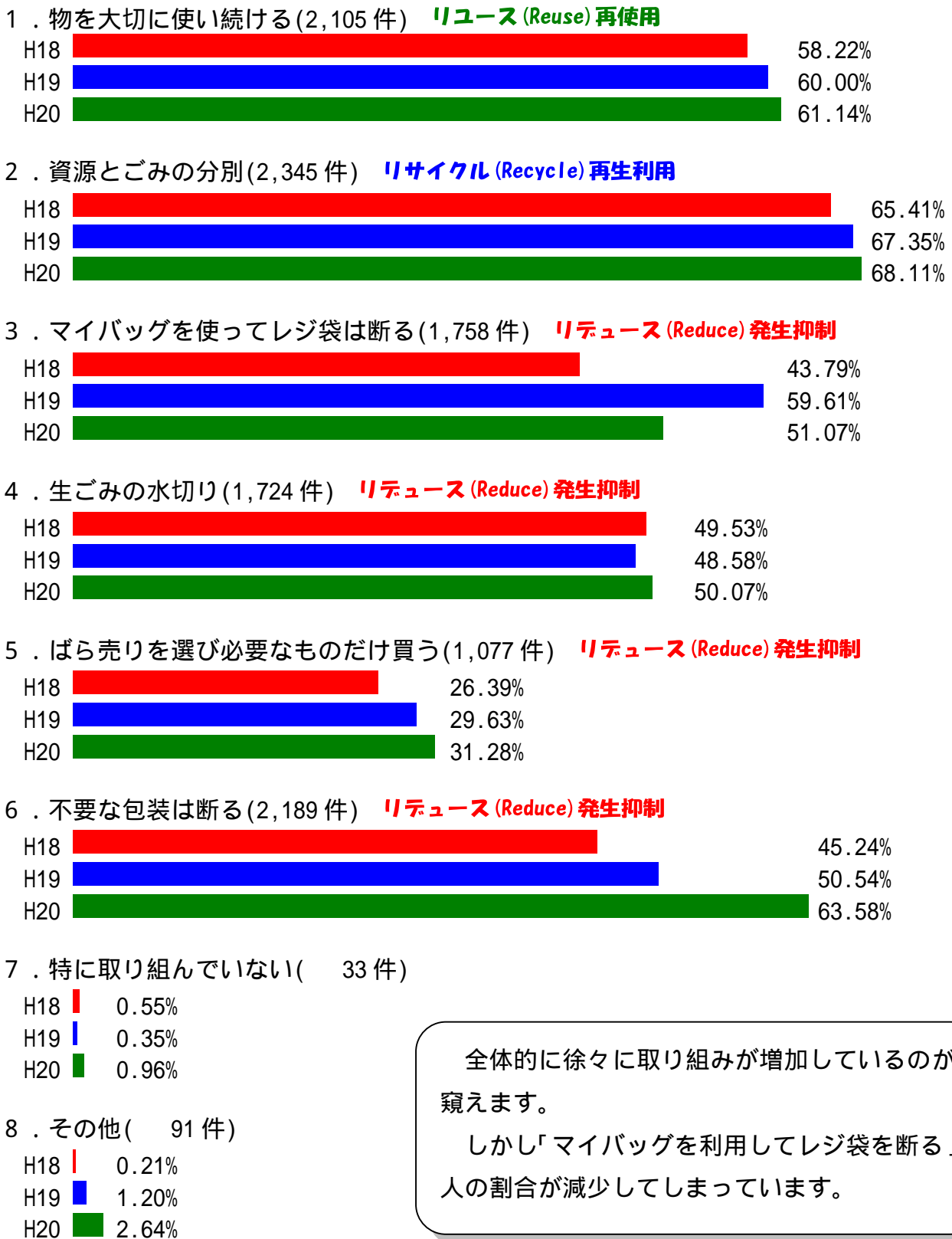
その他の意見（流通や生産の根本的な（政策含む）見直しと人々への認識）



依然として「資源とごみをきちんと分けること（リサイクル）」が一番多い結果となっています。ごみの減量に一番大切な「最初からごみを出さないようにすること（発生抑

ごみ減量の取組状況について（有効回答者数 3,443）

問2 あなたは、ごみを減らすために日頃から何か取り組んでいますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。



全体的に徐々に取り組みが増加しているのが
窺えます。

しかし「マイバッグを利用してレジ袋を断る」
人の割合が減少してしまっています。

その他の意見（生ごみは肥料として使う。みなだらしながないので注意します。）

今後の取り組みについて（有効回答者数 3,328）

問3 ごみの減量やリサイクルを推進していくためには、どのような取り組みに重点を置いていく必要があると思いますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

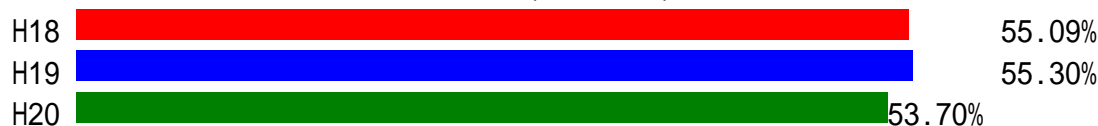
1．イベントやキャンペーンの実施(1,671 件)



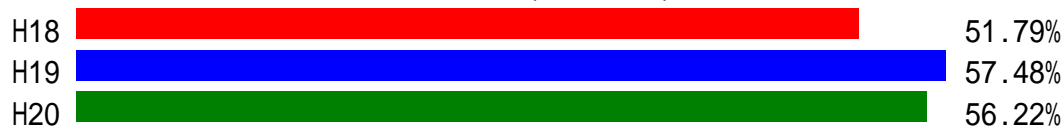
2．ホームページやFM放送などを使ったPR活動(608 件)



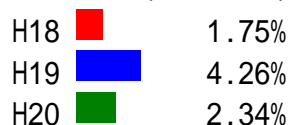
3．事業者による自主的な活動の促進(1,787 件)



4．地域における自主的な活動の促進(1,871 件)



5．その他(78 件)



その他の意見 各自が自覚を持つ レジ袋の有料化
ごみの有料化 学校～幼稚園児の早期教育
マイバッグ利用者に特典を リサイクルの場所を増やす

「事業者による自主的な活動の促進」や「地域における自主的な活動の促進」といった各自の自主的な活動の推進を望む声が引き続き高い割合となっているものの、「イベントやキャンペーンの実施」への期待も伸びています。

アンケート集計結果のまとめ

かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会では、ごみの発生抑制を中心としたごみ減量の自主的な活動の推進やキャンペーンの実施、チラシの配布によるPR活動などを行ってきました。

アンケートの結果、「資源をきちんと分別する」などリサイクルに対する意識は依然として高く、今後も「最初からごみを出さないようにすること」である発生抑制についての啓発活動が重要であることが窺えます。

また、自ら行っている取り組みについては、全体として伸びてきておりますが、マイバッグの利用については、昨年より8.67%減少してしまいました。

ごみの減量には「発生抑制」「再使用」「再生利用」の全ての項目での実施が必要です。

今後もあらゆる機会を通じて「発生抑制」に重点をおきつつも、「再使用」「再生利用」も含めたごみ減量の実践への意識啓発を図って行きます。

さらに、今後の取り組みに関しては「事業者による自主的な活動の促進」や「地域における自主的な活動の促進」を望む声も高いことから、引き続き事業者の皆さんへの意識啓発を進め、簡易包装やリサイクル可能な製品の製造・販売など自主的な取り組みを推進して行くとともに、区民の皆さんが身近にごみの減量に取り組むことができるマイバッグの利用促進や簡易包装、水切りの徹底による生ごみの減量など地域に根ざした活動や、地域における集団回収活動についても引き続き促進していきます。

そして、こうした区民・事業者の活動に対して、区は支援を行うとともに、あらゆる媒体を活用した呼びかけ、活動を充実させていくことで、区民・事業者の活動を支援し拡大を図って行きます。